

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年11月24日(2011.11.24)

【公開番号】特開2010-93561(P2010-93561A)

【公開日】平成22年4月22日(2010.4.22)

【年通号数】公開・登録公報2010-016

【出願番号】特願2008-261753(P2008-261753)

【国際特許分類】

H 04 N 1/00 (2006.01)

H 04 N 1/10 (2006.01)

H 04 N 1/107 (2006.01)

G 03 G 15/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/00 D

H 04 N 1/10

G 03 G 15/00 1 0 7

G 03 G 15/00 5 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月11日(2011.10.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

原稿を載置するための原稿台と、

前記原稿台に対して開閉可能に配された原稿押圧部と、

装置本体内を移動可能に配され前記原稿台に載置された原稿の画像を読み取る読み取センサと、

前記読み取センサと係合することにより前記読み取センサの移動を規制する規制手段と、を備える画像読み取装置であって、

前記規制手段は、

前記原稿押圧部に、収納された位置と突出した位置とに回動可能に配され、収納される方向に付勢されたレバー部材を有し、

前記原稿押圧部を前記レバー部材が突出した状態で前記原稿台に対して閉じると、前記レバー部材が前記読み取センサの移動を規制し、

前記原稿押圧部を前記原稿台に対して開くと、前記レバー部材は前記原稿押圧部に収納され、前記読み取センサの移動の規制が解除されることを特徴とする画像読み取装置。

【請求項2】

前記規制手段はさらに、前記装置本体内に、前記読み取センサと係合する位置と離間する位置とに移動可能に配され、離間する方向に付勢されたスライダ部材を有し、

前記原稿押圧部を前記レバー部材が突出した状態で前記原稿台に対して閉じると、前記レバー部材が押圧することで前記スライダ部材を前記係合する位置に移動させ、前記読み取センサの移動を規制し、

前記原稿押圧部を前記原稿台に対して開くと、前記スライダ部材は前記離間する位置に移動し、前記読み取センサの移動の規制が解除されることを特徴とする請求項1に記載の画像読み取装置。

**【請求項 3】**

前記原稿台を支持するカバー部材に配された穴に前記レバー部材は挿入されることを特徴とする請求項 1 に記載の画像読取装置。

**【請求項 4】**

前記原稿台に対して前記原稿押圧部を開くことにより、前記穴から前記レバー部材は外れることを特徴とする請求項 3 に記載の画像読取装置。

**【請求項 5】**

前記読取センサは、読取領域内で前記規制手段と係合することを特徴とする請求項 1 に記載の画像読取装置。

**【請求項 6】**

記録ヘッドにより被記録媒体に画像を記録する記録部と、

原稿を載置するための原稿台と、

前記原稿台に対して開閉可能に配された原稿押圧部と、

装置本体内を移動可能に配され前記原稿台に載置された原稿の画像を読み取る読取センサと、

前記読取センサと係合することにより前記読取センサの移動を規制する規制手段と、  
を備える画像読取記録装置であって、

前記規制手段は、

前記原稿押圧部に、収納された位置と突出した位置とに回動可能に配され、収納される  
方向に付勢されたレバー部材を有し、

前記原稿押圧部を前記レバー部材が突出した状態で前記原稿台に対して閉じると、前記  
レバー部材が前記読取センサの移動を規制し、

前記原稿押圧部を前記原稿台に対して開くと、前記レバー部材は前記原稿押圧部に収納  
され、前記読取センサの移動の規制が解除されることを特徴とする画像読取記録装置。

**【手続補正 2】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、上記目的を達成するため、原稿を載置するための原稿台と、前記原稿台に対  
して開閉可能に配された原稿押圧部と、装置本体内を移動可能に配され前記原稿台に載置  
された原稿の画像を読み取る読取センサと、前記読取センサと係合することにより前記  
読取センサの移動を規制する規制手段と、を備える画像読取装置であって、前記規制手段は、  
前記原稿押圧部に、収納された位置と突出した位置とに回動可能に配され、収納される  
方向に付勢されたレバー部材を有し、前記原稿押圧部を前記レバー部材が突出した状態で  
前記原稿台に対して閉じると、前記レバー部材が前記読取センサの移動を規制し、前記原  
稿押圧部を前記原稿台に対して開くと、前記レバー部材は前記原稿押圧部に収納され、前  
記読取センサの移動の規制が解除されることを特徴とする。